

HBだより

Vol.19

— ビジョン —
 3つの力を向上させ、共に学び社員全員で
 協働・考動できる地域NO.1の企業を構築する

— 社 是 —
 1.人間力の向上(協働・考動)
 2.技術力の向上(品質・サービス)
 3.信頼力の向上(安心・安全)

上期・第19号(令和元年8月発行)

安全基本方針 『新時代 社員全員で考動し、定着させよう 危険予知活動』
令和元年 安全スローガン 『小さな気づきが 大きな安全 みんなで築く ゼロ災職場』

設立六十周年を迎えての社長挨拶

新たな気持ちで『次なる一歩』

代表取締役社長 新谷 清二

日頃、取引先・協力会社・当社社員
 の皆様には、仕事を通じて大変お世話
 になり、心より感謝申し上げます。

さて、当社は令和元年七月に設立
 六十周年を迎えました。当時のことを
 思い起こせば、創立者である私の父と母
 が、二人して自転車に清掃用具一式を
 積み、朝早くから仕事に出かけたり、新
 年会や園遊会などを開催し、よく社員
 との交流を深めている姿を覚えています。

六十年は長いようで短く、その間に
 社会情勢や経済環境も激しく変わら
 ましたが、そのような厳しい状況の中
 も全社一丸となって乗り越え現在に
 至っています。元号が変わり、令和とい
 う新時代を迎えました。働き方改革・
 人材不足・労働者の多様化・経営の
 デジタル化等、中小企業を取り巻く
 環境は大きく変化を求められています。
 再びこの困難な状況を乗り越える為
 に、新たな気持ちで一歩一歩前進
 してまいりたいと思います。

今年度、ハウス美装工業は前述のと
 おり、設立六十周年を迎えます。これ
 を機に更なる成長を願
 い
 ビジョンと社是を刷新
 しました。三つの力の
 向上を目的としています。



社員一人一人が常に問題意識を持って
 考えながら行動し、協力して働き、技術力
 の向上に努めることにより、お客様・地域の
 皆様より信頼される地域NO.1の企業を
 目指し、社員の皆様と共に新たな気持ちで、
 「次なる一歩」を進んでまいりたいと思
 います。
 社員の皆様共に「協働考動」しましょう。

ハウス美装工業株式会社

《ビジョン》

『3つの力を向上させ、共に学び社員全員で
 協働・考動できる地域NO.1の企業を構築する』

《社 是》

- 1.人間力の向上 (協働・考動)
- 2.技術力の向上 (品質・サービス)
- 3.信頼力の向上 (安心・安全)

品質方針

3つの力を向上させ、共に学び社員全員で
 協働・考動できる地域NO.1の企業を構築する

品質目標

1. 全社員一丸となり、KYとHB体操を徹底して、
労働災害の削減を図る
2. 協働・考動できる人材教育の推進
3. 現場社員のスキル評価の実施
4. 作業現場の実態評価点検の徹底
(品質・安全・整理整頓・清掃)
5. 意見の見える化の徹底
6. 赤字事業所への改善対応
7. 全部門売上向上と収益の改善
8. 協力会社の指導教育の徹底

令和元年度の

方針・目標が決まりました

専務取締役 新谷 稔

今年度のISO品質方針・品質目標は、
 新しいビジョンと社是を基本に考えています。

● 三つの想いを込めた品質方針

- 一、人間力(協働・考動)、技術力(品質・
サービス)、信頼力(安心・安全)の
三つの力を向上させる。

● 成果を問われる品質目標

- 一、まずは安心・安全を担保するための
安全管理です。KY(危険予知)、
HB体操を完全実施して、作業前
に心と体の準備をしてから作業に
取り掛かります。
- 二、現場の出来栄え、作業員の能力の
確認、指導教育の強化を行い人材の育
成と現場の品質力の向上を図ります。
- 三、様々な原価や仕事のやり方を見直
し、さらなる成長に向けて売り上げ
と収益の向上に取り組みます。

以上を基に八つの目標にチャレンジします。

昭和三十四年に誕生した当社も、創業
 期、成長期、成熟期を経て、新たな局面を
 迎えています。社会全体が大きく変化を
 求められる時代に、ハウス美装工業も新たな
 方向性に向かって全社一丸となって、

取り組んでいきたいと考えて
 います。皆様のご協力を
 お願いします。



安全大会の開催

令和元年六月二十八日（金）、ルポール讃岐にて安全大会が開催されました。

安全標語入賞者と作品は次のとおり（敬称略）

一席 岡田有加里

小さな気づきが 大きな安全

みんなで築く ゼロ災職場

二席 武田明子 長岡達哉

三席 飯間俊行 中村正利 林 大生

佳作受賞者

池田恵美子 伊東真由美 加藤さゆり

久保孝子 須原俊二 高尾聡史

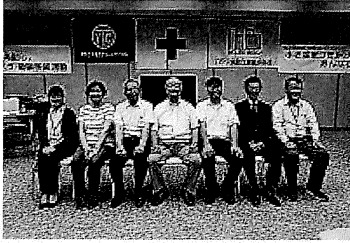
谷源照子 南原由美子 二宮崇彰

東原美智代

安全衛生協力会優良表彰

有限会社富士興産 津嶋一欽 殿

【安全標語入賞者・安全衛生協力会優良表彰者】



従業員が表彰されました！

当社社員 市原克美さんが、高松北安全運転管理者協議会より、安全運転管理者として安全運転管理に努め、交通安全に寄与したとして表彰状を頂きました。おめでとうございます。



全国ビルクリーニング技能競技会

当社社員 中原尚幸さんが、全国ビルクリーニング技能競技会 四国地区大会で優秀な成績を収め、十一月に行われる全国大会に出場することが決まりました。選出されて代表選手となるためには、清掃業務に関する

- 高い技術
- 豊富な経験
- 優れた取り組み姿勢

等、従事者の手本となるレベルが求められます。日頃職場で身につけた技術と練習の成果を悔いなく発揮できるように応援しましょう！



★第三期 外国人技能実習生

来年の三月、第三期生となるベトナム人技能実習生の受入れをします。

彼女らも先輩と共に、さまざまな技術を学びながらお仕事をしてもらいます。

入社に向け、日本の言葉や文化・生活習慣などを身に付けるため、一生懸命頑張っていますので、入社後は皆さんも指導等よろしくお願ひします。



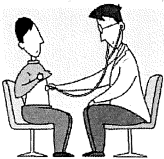
受けもの健康診断

昨年より当社の定期健康診断を六月頃から新体制にて実施しています。

高松地区勤務の常用勤務者は「高松紺屋町クリニック」にて受診。

東讃・西讃地区勤務の常用勤務者は各地区にて巡回の『香川労働基準協会巡回健診』にて受診となっています。

また、クリニックへ健診日の予約をしていない方は早めに健診日程の決定をお願いいたします。



職場の教養（誰かのために）

現在INAAC神戸に所属し、サッカー女子日本代表に選出されている飯島彩選手は、幼い頃に母に言われた言葉を、人と接する時の指針にしています。

それは「桶の中の水は手で押すと返ってくる。人と人の繋がりは、これと一緒に。いいことをしてあげたら、それが自分に返ってくるし、悪いことをすれば、それが跳ね返ってくる。」という言葉です。

このことは、私たちの日常の業務において、大切なことを示唆しています。喜んで働く場合と、嫌々ながら働く場合とでは、結果は大きく変わってきます。

お客様のためにと喜んで業務に取り組んでいけば、道具の扱い方もより丁寧になり、接客態度も良くなり、結果として業績アップにつながるでしょう。

嫌々ながら働く姿勢は、道具を雑に扱ってしまったり、注意力の欠如から失敗につながったりと、良い結果がもたらされることはないでしょう。

同じ仕事でも、心の持ち様によって、得られる結果は異なります。お客様のために、職場の同僚のために、誰かのために喜んで働きたいものです。

編集後記

日中はまだまだ暑い日が続きますが、朝晩は涼しい日が多くなり、秋が近づいてきました。

秋といえば「食欲の秋」。秋の食材には胃の働きを活発にして胃腸の調子を整えてくれるものも多く、夏の疲れを癒してくれます。

たくさんのお食事が旬を迎える秋。つつい食へ過ぎてしまいがちですが、そこは「スポーツの秋」、適度な運動も忘れずに。

次号 Vol. 二〇

令和二年二月発行予定